



aomori school lunch

ASL ニュース

2020年 11月 第267号

公益財団法人青森県学校給食会

<http://www.aogk.or.jp>

山々の頂が白くなり、いよいよ雪のたよりが届く頃となりました。

今年は新型コロナウイルスとインフルエンザのダブル感染が危惧されますが、学校給食に於いてはノロウイルスにも注意が必要です。日常の体調管理と手洗い・うがいを励行し、予防対策もしっかりと行いましょう。

令和2年度新規採用 学校栄養職員紹介

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、新採研をはじめ、様々な研修会等が中止となり、交流もままならないと思われることから、今回は新規採用職員をご紹介します。

深浦町立深浦小学校

浅内 早紀

好きな給食のメニュー

- ☺ カレーライス
- せんべい汁



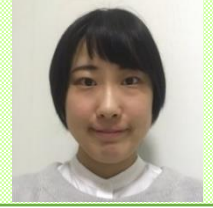
抱負：4月から深浦小学校に赴任し、約半年が経ちました。新しい環境での仕事に加え、今年は新型コロナウイルスの影響で、昨年度とは違う動きになり、初めてのことばかりでとても大変ですが、周りの先生方や調理員のみなさんに助けをいただきながら過ごしていきます。子どもたちから「美味しかったよ!」、「授業楽しかったよ!」という言葉の励みに、安心・安全で美味しい給食の提供と、食に関する指導を頑張っていきたいと思います。まだまだ力不足なところもありますが、よろしくお願いいたします。

青森県立弘前聾学校

江良 貴保子

好きな給食のメニュー

- ☺ キーマカレー



抱負：学校に赴任し、半年がたちました。まだまだ慣れないことばかりで不安なこともありますが、周りの方々に支えていただき、子どもたちの「おいしい」という声に励まされながら毎日を過ごしております。子どもたちが将来に向けて良い食習慣を身につけるためには、給食を生きた教材として用いた食育が大切であると感じます。安心安全でおいしく、食事のお手本となるようなバランスの良い献立作りにこれからも取り組んで参ります。

第1回学校給食用パン品質調査会

10月22日(木)に学校給食会研修室で行われました。

今回は、感染防止対策をとりながら、東北製粉協同組合より検査官に武山 照恵氏を迎え、県教育委員会、県学校栄養士協議会、パン製造工場、県学校給食会の12名で学校給食用食パン及びコッペパンの品質調査を行いました。

検査官からは、「全体的にパンが硬く、過発酵または、発酵不足のパンがみられる。食パンは、内層は一部くすんでいるものもみられたが、外層はとても良く、どれも美味しく均整がとれていた。コッペパンは、全体的に硬く、ボリュームが出ておらず、膨らんでいない。」との講評がありました。また、調査結果については、今回から過去の結果と照らし合わせて、不足する点を検証し、製造工場にはより改善しやすい状態で結果を通知することとし、学校給食用パンの品質向上に更に努めて参ります。



物資細菌検査結果について

◆10月に入庫した物資の細菌検査結果は、一般生菌・大腸菌群及び大腸菌・黄色ブドウ球菌について検査したところ、いずれも問題ありませんでした。なお、検査した製品は次の6品です。

冷凍油揚げ カット	県産鮭切身(塩焼き用)	できるだし入り丸型オムレツ(トマト味)
冷凍おろし大根	業務用ポテトチップス塩味	大豆の華(フレーク)